

やる気、 元気、 もとき！ の活動だより

富士見町議会議員

牛山もとき

もっと

町に元気を!



『これを経し、これを営す。』“経”と“営”が
これからの未来を創っていきます

行政経営とは「富士見町の今をどう営んでいくか」
「富士見町の強さをどう活かすか」ということです。

“経”とは「筋道(道理)を通す」ことであり、“営”は、それを「行動に現すこと」と、仏教では伝えています。

「織物」に例えると、経は縦糸で、縦に筋がしっかりと通っている様子(公共の福祉、正しい筋道、正しい道理)時が経っても「変わらないもの」「変えてはいけないもの」とされ、富士見町の精神や理念、または伝統や価値観などを指すのではないかと思います。

営は横糸で、その時々で差異的に変えて、必要な時に動く様子です。時代に合わせ「変えていくもの」「変えなければいけないもの」で、私は判断するときに「どちらが町の元氣につながるか」を基準としています。

今の暮らしも大切。
10年後、20年後の町の在り方を
考えることも大切。

将来に希望を持って、こどもや孫たちが安心して豊かに暮らすことが出来るようには、**今の政治の積み重ねが大切です。**

「元気」「安心」「誇り」のあるまちづくりと一緒に考えましょう。



議 会

その時議場では

Fujimi-town assembly member
MOTOKI USHIYAMA activity report vol. 08

◀富士見町議会に関する詳細はコチラから

コロナ対策や復興は、新しいまちづくりのチャンスでもあります。

7月15日

第524回〈臨時会〉

| 町民応援振興券事業

券の発券・印刷、郵送料に700万円が毎回掛かっています。国からの感染症対応地方創生臨時交付金は、地域通貨や地域ポイントなど地域内循環経済を活性化する、次の社会づくりにも繋がるシステム構築に活用すべきと提案。

対処療法的な補助金の支援に永遠はありません。国からの補助があるうちに根本的な解決に繋げる視点も求められます。

9月1日~16日

第525回〈定例会〉

| 決算審査にあたって

9月議会の主な内容の中に令和3年度の決算審査があります。令和3年は始めから終わりまで新型コロナウイルス感染症の中でしたので、通常の年とは違い国や県から臨時の補助金が投入された決算です。

行わなければならぬ事業はコロナの影響下であってもきちんとできていたのか、無駄な支出はなかったか、使われなかったお金こそ「正しく見る視点」で審査しました。

10月13日

第526回〈臨時会〉

| 電力・ガス・食料品等

| 価格高騰緊急支援給付金支給事業

社会福祉費として計上された緊急経済対策事業ですが、補助は非課税世帯への限定的なものです。価格高騰で苦しんでいるのは住民全員です。

エネルギーと食の自立は強い町になるための基本。海外資源に過度に依存しない考えを改めて伝えました。

12月1日~14日

第527回〈定例会〉

| 生産年齢人口がキーワード

令和2年度国政調査で富士見町の人口構造は、生産年齢人口（15～64歳）は7229人ですが、2045年には3894人まで減ることが予想されています。今後どうやって産業を維持し振興していくのか、今から備える必要を伝えました。

今後大きく割合が増える65歳以上の方々が、生き生きと活躍できる仕組みづくりと環境整備は、働き方改革の面からも待った無しです。

一体化的な総合支援の重要性

共生社会ひとに優しいまちづくり

なんでも相談していいのです。丸ごとお話ししてください。

社会福祉

世帯内の様々な困りごと
「まるまる相談」できます。

まるまる相談室の継続▶社会福祉協議会

妊娠・出産・育児・学習

切れ目のない
息の長い
相談ができます。

母子保健と児童福祉▶『こども家庭相談』係

➡ 一体化的な総合支援の重要性を伝え、体制づくりと予算化を訴えてきました。



防災士取得

コロナで伸びていた防災士試験ですが取得しました。自助、共助、協働の原則の下に、命を守る地域防災の施策に活かしていきたいと考えています。

持続可能な農業

SDGs



不安定な世界情勢や円安による物価高騰は、肥料・畜産飼料にも大きく影響が出ました。そしてコストを掛けず環境に配慮した農業が大切になります。地域内の未利用資源の活用と、食の地消地産による地域内の自給率を上げる施策。システムづくりへ官民並走した補助が必要です。

決意!

1期任期満了まで
残り4ヶ月となりました

★ SDGs経営、ESGに注力。地球温暖化対策に向き合います。

★ 物価高騰・値上がり対策に注力。

誰一人取り残さない社会の実現に向けてしっかり頑張ります。応援よろしくお願いいたします。

皆さんの「困った」を自分ごとに… ご意見ご要望をお気軽にお寄せ下さい!!

FAX 0266-62-7434 メール gsr01224@gmail.com

※この報告書は政務活動費を一部使って発行しております。